

帯広コア専門学校 介護職員初任者研修カリキュラム（職業訓練受講生対象講座）

【本校の特徴】

本校は介護福祉士養成校として、本研修を修了した者が、国家資格者である介護福祉士を目指し介護現場で就労できるよう研修を行う。

【研修科目と研修時間】

科目名	項目	時数	研修時間	形態	講師
1. 職務の理解	①多様なサービスの理解	3時間	6時間	講義	石川 京子
	②介護職の仕事内容や働く現場の理解	3時間			石川 京子
2. 介護における尊厳の保持・自立支援	①人権と尊厳を支える介護	4.5時間	9時間	講義	松田 美穂
	②自立に向けた介護	4.5時間			松田 美穂
3. 介護の基本	①介護職の役割、専門性と多職種との連携	2時間	6時間	講義	富田 浄史
	②介護職の職業倫理	2時間			富田 浄史
	③介護における安全の確保とリスクマネジメント	1時間			富田 浄史
	④介護職の安全	1時間			富田 浄史
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携	①介護保険制度	4時間	9時間	講義	上杉 正和
	②医療との連携とリハビリテーション	3時間			小岩 幹
	③障害者総合支援制度およびその他制度	2時間			久保 晃利
5. 介護におけるコミュニケーション技術	①介護におけるコミュニケーション	3時間	6時間	講義	石川 京子
	②介護におけるチームのコミュニケーション	3時間			石川 京子
6. 老化の理解	①老化に伴うこころとからだの変化と日常	3時間	6時間	講義	山本 卓弥
	②高齢者と健康	3時間			菅原 悦子
7. 認知症の理解	①認知症を取り巻く状況	1時間	6時間	講義	山本 容子
	②医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	2時間			菅原 悦子
	③認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	2時間			山本 容子
	④家族への支援	1時間			山本 容子
8. 障害の理解	①障害の基礎的理解	1時間	3時間	講義	桑原 弘美
	②障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、 かかわり支援等の基礎的知識	1時間			桑原 弘美
	③家族の心理、かかわり支援の理解	1時間			桑原 弘美
9. こころとからだのしくみと生活支援技術	①介護の基本的な考え方	3時間	75時間	講義 演習	渡邊 大介
	②介護に関するこころのしくみの基礎的理解	3時間			児玉 和典
	③介護に関するからだのしくみの基礎的理解	4時間			小室 国裕
	④生活と家事	6時間			渡辺 瑞世
	⑤快適な居住環境整備と介護	3時間			浜野 祥一
	⑥整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	8時間			渡邊 大介
	⑦移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	8時間			遠藤 誠
	⑧食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	8時間			加藤 勇輝
	⑨入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	8時間			桑原 弘美
	⑩排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	8時間			児玉 和典
	⑪睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	8時間			高田 宏美
	⑫死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護	2時間			講義 松田 美穂
	⑬介護過程の基礎的理解	2時間			講義 松田 美穂
	⑭総合生活支援技術演習	3時間			講義 久保 晃利
10. 振り返り	①振り返り	9時間	4時間	演習	演習 畠山 晴美
	②就業への備えと研修修了後における継続的な研修	2時間			畠山 晴美
合計			130時間		

- \*1 講義と演習を一体的に実施する。
- \*2 「9. こころとからだのしくみと生活支援技術」には、介護に必要な基礎的知識の理解の確認と、生活支援技術の習得状況の確認を含む。
- \*3 上記とは別に、筆記試験による修了評価（1時間以上）を実施する。

【実習】

- ・介護福祉士養成の実習に準じて、本校実習先にて体験的実習を行う。
- ・「1. 職務の理解」、「9. こころとからだのしくみと生活支援技術」及び「10. 振り返り」において、施設の見学等の実習（5日以内）を活用することもある。なお、「9. こころとからだのしくみと生活支援技術」において、実習を活用する場合には、75時間中12時間を上限時間とする。
- ・実習前には、実習の心構えと注意事項を学習する。
- ・実習中には、本校と実習先指導者と密に連絡を取り合い、随時の指導と日誌の記録。
- ・実習後には、実習の成果発表を行う。